

## ひので映画大使最新版

[2016年3月15日]

### 第69回映画大使「マネー・ショート 華麗なる大逆転」

- ・ 期日 平成28年3月4日(金曜日) ※公開初日!
- ・ 場所 イオンシネマ日の出

#### 作品紹介

「マネーボール」の原作者マイケル・ルイスのベストセラー・ノンフィクション『世紀の空売り 世界経済の破綻に賭けた男たち』を、「アントマン」の脚本を手がけたアダム・マッケイ監督が映画化した社会派金融群像ドラマ。

出演はクリスチャン・ベール、ライアン・ゴズリング、スティーブ・カレル、ブラッド・ピットというハリウッドを代表する4人の豪華キャストが集結した。

サブプライムローンの破綻を引き金としたリーマンショックの舞台裏で繰り上げられた驚きの実話を基に、バブルに浮かれるウォール街を尻目に、いち早くその矛盾を見抜き、バブルの崩壊に賭ける世紀の大バクチを打ち、巨万の富を手にした4人の型破りな金融マンたちの戦いの行方をスリリングに描き出す。



(C) 2015 PARAMOUNT PICTURES.  
ALL RIGHTS RESERVED.

### 映画大使の「感動と感想」をお伝えします。

このコーナーは、映画を見た感想や感動を、ストーリーは伏せて「みなさん」に紹介するコーナーです。

#### 映画大使の「第一声！」

- ☆ 素晴らしい映画でした!
- ☆ 印象に残った映画でした。
- ☆ 観て勉強になりました!
- ☆ いろいろなキャラクターの登場人物がいたので面白かったですね。



今回参加された、映画大使の皆さんです!

---

**映画大使の「映画のツボ！」**

---

**Aさん**

---

経済について疎いのですが、リーマンショックくらいは少し前に起こった事なので何となくわかっていましたが、こういう事だったのだと再認識しました。

この作品ではそれぞれ個性のある方達が、経済の事を見極めて勝負していますが、それぞれの方達の結果が出るまでの心理状態がよくわかりましたね。

サブプライムローンなどの専門用語の意味が最初はわかっていませんでしたが、なんとなくわかりました。ショート(空売り)の意味は最後までよくわかりませんでした。

出演者がこちらに向かって話しかけてくるシーンがいくつかありましたが、それが面白いなと思いましたね。

**Bさん**

---

チラシに『ずば抜けて楽しめる映画。観る者を怒り、憎悪、絶望の中に置き去りにする。』と書いてあったのですが、まったくそのとおりだなと思いました。この作品で、アメリカだけにとどまらないと言っていたのですが、日本でも弱い者にしわ寄せが来るのだなと思って愕然としましたね。

知らない事が恥ではなくて、知っていると思込んでいる事が危ないとも言っていたのですが、私も結構騙されやすいほうかなと思っています。銀行が良いと言っている物を買ってしまって、金額が下がってしまう事もあると思いますし、最近の廃棄食品の転売の事などにもあるように、裏の裏を知っていると、この作品のトレーダーのように先の事を見分ける力が無いと騙されてしまうのかなと思いましたね。そのしわ寄せが全て弱い立場の私達消費者に来るのかなとも思って、反省させられる部分もありましたね。

**Cさん**

---

映画大使は、普段自分では選ばない作品と呼んでいただく事もあるので良い経験になります。

この作品は、今までで観た中で一番難しい作品でした。

私も、裏の裏を知っていると、先を見分ける力が無いと騙されてしまうのかなと思いましたし、知らないでは済まされない、わからない事を避けてはいけなさと反省しながら観ていましたね。

**Dさん**

---

この作品では、いろいろな事を言っているので、何かを学ぼうとする事は難しいのかなと思いました。凡人では、この作品で行っていたカラクリがわからないのではないかなとも思いますね。

他の方も言っていたのですが、思い込みは危険だという事は良くわかったので、私達も少し立ち止まって振り返る事、考える事はしなくてはならないと思いました。

また、真実を把握する事は難しいのかなとも思いましたね。

いろいろなキャラクターの登場人物がいたので面白かったです。

**Eさん**

---

この作品を観て怖いなと思いましたね。

トレーダーや金融関係の方は、体に悪くて大変な仕事だなと思いました。うそや騙しあい、詐欺のような事をしているのですが、資本主義ではそのような人を介さないと成り立たないような世の中になっているので、どうしても避けて通れない現実で、破綻も起きるのだと、素人なのでわからないながらもそういう事を思い知らされた作品でした。

主人公達が、行なっている事も実際は正義ではなく、誰かを犠牲にする裏を書くような大変な事であり恐ろしい世界だなと思いました。

私には印象に残った映画でした。

**Fさん**

---

私にとって、この作品は難しい作品でした。

この作品を観ていて、私は私が初めてお金というものを真剣に考えた時の事と、お金が商品である事を理解した時の事を思い出していましたね。

**Gさん**

---

この作品には、とても興味がありました。

空売りとはこういう事だったのだと思いましたね。この作品では、いろいろなキャラクターの人が空売りをしてお金を儲けようとしていましたが、リーマンショックというのは結構構造的な物なので、世界中どこでも起こりえる事であり人間は決して善ではないなと思いました。

この作品のトレーダーの世界はだましやごまかしもありますし、世界で1番になるくらい頭も良くないと出来ないのでからね。今は株よりも広大な畑を持って種を集めた方が良いとか、水をやった方が良いなどと考えられたので、いい話を聞かせてもらったなと思いましたね。

**Hさん**

---

この作品は、アカデミー賞の脚色賞を受賞しましたが、急に出演者がカメラに向かって話しかけて内容をわかりやすく説明するシーンの入れ方あたりが、脚色賞を受賞した要因になっているのかなと思いましたし、それがうまく機能して、私も難しい内容ではありませんが、ある程度は内容が理解できたのだと思いましたね。

物語は、殺伐とした話の中に、人間味あふれる部分がかかなり出ていたので、それは共感できました。それなので難しい内容でわからないところもありましたが、退屈する事無く最後まで面白く観る事が出来たのだと思いましたね。

この作品では、トレーダーの4人を含む数人がリーマンショックに気が付いたように描かれていますが、他にも何となくわかっていた人はいるのではないかと思います。ただ、その人は1人で周りの人の考えに反する事が難しかったのではないか、何か強い想いが無いと行動できないのではないかとも思いましたね。そういう事を教訓として感じました。

この作品から誰かが得をするという事は、誰かを犠牲にする事であるという事を痛感させられましたね。

観て勉強になりました。

#### Iさん

リーマンショックは、新聞やテレビでも見ていましたが、この作品を観てその裏側を詳しく観させていただいて勉強させてもらいました。新聞やテレビでは詳しい事はわからないですからね。リーマンショックとはこのような事だったのだと思いました。

素晴らしい映画でした。

#### 作品の内容(印象に残ったシーンなど)

・この作品をインターネットで調べた際に、逆の立場から描いた別の作品もあるようでした。そちらの作品も観てみたいと思いましたがね。

・登場人物の動きが音楽のように動いていて、テンポがすごくいい作品でしたね。

・トレーダーの4人はとても変わっている人だと思って観ていましたが、他の方の話を聞いて、普通の人では行なわない事をしたからだだとわかり納得しました。

・株に今まで興味がなかったのですが、この作品を観て少し新聞等で見てみたくなりました。

#### まとめ

この作品の題材になっている『リーマンショック』に関しては、2008年に起こった出来事であり、名前はもちろん内容も何となく知っている方は多いです。しかし、ある意味歴史物語などと一緒でその出来事の事実や金融関係に詳しい方と、そうでない方での見え方は違うと思います。金融の専門用語や情報量が多いため、金融に詳しくない方が観ると難しく感じてしまうのだと思われま

す。その中で、アカデミー賞で作品賞・監督賞・助演男優賞(クリスチャン・ベール)・脚色賞・編集賞の5部門にノミネートされ、脚色賞を受賞した実力を持っているだけあり、2時間を超える作品でありながらその時間を感じさせない作りとなっており、情報を文字で表現したり、出演者にカメラに向かって内容を説明させたり、映像に一見関係の無い情景などもあり、映像にも工夫をされ、テンポよく作られています。

そして、この物語の本題であるサブプライムローンなどからくる金融のバブルが破綻した時の怖さもしっかりと描かれている作品です。

映画は是非、劇場の大スクリーンでご覧ください！

映画大使では、年代も性別も違う方達が、それぞれ意見を出し合いひとつの映画について話し合うという、日ごろできない経験をする事が出来ます。映画を観て自分がこう思っただけではなく、年齢や経験などの違う人の目線で観たことを聞くことにより、違った発見があるので、ひとつの映画が何倍にも広がって行きます。

今後も「ひので映画大使」にご期待ください！！

#### 関連ページ

- ・ [これまでのひので映画大使](#)
- ・ [ひので映画大使のトップに戻る](#)

## お問い合わせ

東京都 日の出町 文化スポーツ課 社会教育係  
電話: 042-597-0511(内線541) ファクス: 042-597-6698

---

ひので映画大使最新版への別ルート

[トップ](#)   [新着情報](#)

---

Copyright (C) Hinode Town All Rights Reserved.